

NPO法人北海道歩くスキー協会

令和6年度前期・後期

令和6年6月16日～令和7年5月18日予定



滝野霊園「頭大仏」の見学と駒岡温泉までの ウォーキング

- 1、日 時： 令和7年4月27日(日) 9:30～13:00
- 2、場 所： 札幌市南区
コース： 地下鉄真駒内駅集合受付⇒滝野峠(バス)⇒滝野霊園内散策(頭大仏見学)
⇒滝野霊園⇒駒岡小学校(ウォーキング)⇒保養センター …⇒約5.5km
- 3、天 候： 晴れ、気温 11度(出発時)
- 4、参加人員：11名 (男性 9名、女性2名)
- 5、内 容：
 - 札幌に桜前線が到着した最初の日曜日で早朝は小雨も降りましたが、ウォーキングのスタート時には青空も見えはじめ、歩くスキー協会主催のウォーキング行事には最高のコンディションで開催することができました。
 - 滝野霊園内にある「頭大仏」はもともと外に設置されていましたが、滝野霊園開園30年を記念して「頭大仏殿」を造ることを、世界的に署名な建築家安藤忠雄氏に依頼し、2016年に竣工しました。
安藤氏が考えた設計は大胆にも頭の一部をラベンダー畑の中から出すという方法でした。また、大仏回廊は頭大仏の周りを一周することができ、どこからでも頭大仏を拝むことができます。

- 近年は海外を含む多くの観光客が訪れる観光名所にもなっており、特にラベンダーが見頃となる7月は**大仏とラベンダーの見事な景観**を見ることができます。
 - バスで滝野峠下車後霊園内に入り、こちらにも有名な**モアイ像**前にて集合写真を撮った後「**頭大仏**」ほかを約1時間見学しました。
今回初めて入園しましたが、霊園とのイメージより丘の上にある**景色の素晴らしい広々とした公園**と感じました。
 - 霊園を出発しそれぞれが会話をしながら約**5.5 km 1時間半のウォーキング**を楽しみ、全員が保養センターに到着し解散後自由行動となりました。
- 到着後は早速、**温泉入浴**で疲れを癒し、**ビールと食事**で空腹を満たし、和やかな会話で時間を過ごした後、帰宅の途につきました。

佐藤運営長早めに到着 9時15分迄に全員集合しました



参加者に配布された「ぷるんと蒟蒻ゼリーとアーモンドチョコ」、
疲れたときに「ドウゾー」…ご配慮有り難うございます



早めに並ぶ・・・9:45発
滝野すずらん公園行き
バスを待つ・・・席は満席
になりました



バス停・滝野峠・・観光客も多く下車・・滝野霊園の正門を通過する一行



霊園の正門付近に設置されており、ユニークなモアイ像が並んでいます。
訪れる人々を迎えるシンボルとなっています。



モアイ像をバックに記念写真・・・参加者11名



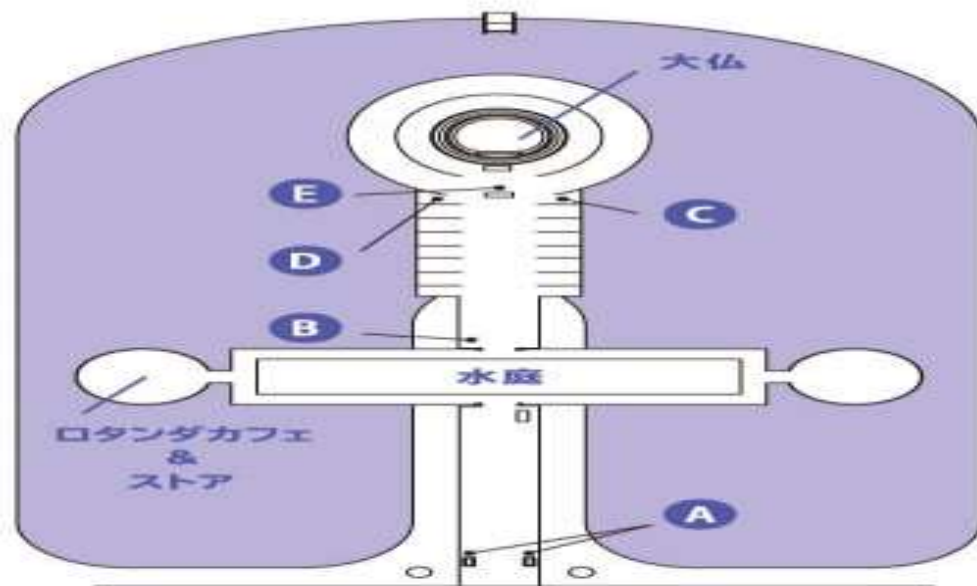
前面に建物見えて来ましたが頭大仏周辺のラベンダーは、7月中旬～7月下旬が見頃で
残念・・・ラベンダーの香りに包まれる季節が待ち遠しいです・・・



頭大仏への入り口手前には、大きな『水庭』が横たわっています。薄く張られた水と、一切の装飾を省いた極シンプルな直線の織りなす造形・・・

頭大仏殿全体図

- A 手水舎
- B 線香販売所
- C 絵馬・御朱印・おみくじ
- D メッセージ献灯
- E おりん



絵馬・オリジナル御朱印帳・おみくじは、



大仏の頭だけが見えるデザインは、想像力をかき立てる仕掛けとして評価されていてトンネルを抜けて大仏の全貌を目にする瞬間が特別だと感じる人が多いそうです





大仏は高さ13.5メートル、総重量1,500トンという規模・・・静寂と癒し: 自然の音が心を落ち着かせる・・・

頭大仏石像 一夜祈願祭



「頭大仏」は、建築家・安藤忠雄氏の設計によるもので、ラベンダーの丘に囲まれた独特の景観が特徴です。参拝や御朱印、おみくじ・絵馬などの文化的な要素もあり、訪れる人々にとって特別な祈りの場となっています・・・パネルより



隣ににあるお土産・軽食「ロタンダカフェ」で買い物探す一行



「ロタンダカフェ」の窓から頭大仏の頭が見えました



「御霊供養大仏の歩み」は、現在の頭大仏の元となった仏像で、滝野霊園の象徴的な存在です。もともとは供養のために建立され、霊園の中心的な役割を果たしていました。後に、世界的建築家安藤忠雄氏の設計によって「頭大仏殿」として再構築され、現在の形になりました。



AM11時・・・佐藤運営長より駒岡保養センターまでの5.5km・・・詳細説明など・・・



元気に全員出発・・



足取りは軽い・・・



会話をたのしみながら..



ミズバショウの大群ある..駆け寄ったが..時期そうそう残念...



参加者一人「恵開拓記念碑前」のバス停・発見したが何処にあるのか?? 探し
見つけました・・・分かりづらい藪の高台にあり駒岡地区戦後20周年記念碑は、
戦後の開拓を記念するために建てられたものです。碑は、曲線状の3本の脊柱
の上に 「恵」と刻まれた球状の石が載ったデザインで努力を称えるものです。
昭和四十二年九月二十八日 建立」の下に28人の氏名が刻まれていました。



大発見で碑面を見る一行

碑面には「開拓記念戦後開拓二十週年 豊平開拓農業協同組合」

と刻まれてました。

戦後の困難な時代を乗り越えた人々の物語を感じ取ることができました・・・

皆さん曰く「歴史を感じながら散策する素敵な体験になりました」



駒岡保養センターには最終組13時到着・・5. 5kmご苦労様でした



最後のゴールー行を迎える先着組



入浴後の懇親会食べて飲み満足①



少し疲れましたが食事美味しい



入浴後の懇親会笑顔でもくと食べ飲みます・・②



入浴後の懇親会乾杯③



食事でのアルコールも入り・・・話がまだ尽きません・・・バス停にて



こちらも話
尽きません・・・



14時54分のバス真駒内行
きが来ました・・・本日は皆
さん参加して楽しかった
と言ってバスに乗り・・・帰宅
しました・・・